

《国籍の？クイズ》

問題1 <sup>ひと</sup>人はだれでも<sup>こくせき</sup>国籍を持<sup>も</sup>っている。 【○・×】

問題2 <sup>にほん</sup>日本には<sup>まんにんいじょう</sup>100万人以上<sup>がいこくじん</sup>の外国人が住<sup>す</sup>んでいる。 【○・×】

(<sup>りょこうしゃ</sup>旅行者や<sup>いちじてき</sup>一時的な<sup>たいざい</sup>滞在はのぞく)

問題3 <sup>にほん</sup>日本に住<sup>す</sup>む<sup>がいこくじん</sup>外国人は<sup>しよとくぜい</sup>所得税や<sup>じゅうみんぜい</sup>住民税を<sup>しほら</sup>支払<sup>ひつよう</sup>う必要がない。 【○・×】

問題4 <sup>にほんご</sup>日本語が<sup>ひと</sup>できない人は<sup>にほん</sup>日本で<sup>くるま</sup>車の<sup>うんてんめんきよ</sup>運転免許を取<sup>と</sup>ることができない。 【○・×】

問題5 <sup>がいこくせき</sup>外国籍の子<sup>こ</sup>どもでも<sup>にほん</sup>日本で<sup>う</sup>生まれたら<sup>にほんこくせき</sup>日本国籍が<sup>あた</sup>与えられる。 【○・×】

問題6 <sup>こくさいけっこん</sup>国際結婚を<sup>ふうふ</sup>するとき<sup>こくせき</sup>は夫婦どちらかの国籍を

<sup>えら</sup>選<sup>えら</sup>ばなければならない。

問題7 <sup>けっこん</sup>結婚を<sup>みょうじ</sup>したらだれでも<sup>ふうふおな</sup>名字は夫婦同じにしなくては<sup>いけ</sup>ない。 【○・×】

<sup>にほんじん</sup>日本人<sup>けっこん</sup>どうしでの結婚でも、<sup>こくさいけっこん</sup>国際結婚でも。

問題8 <sup>にじゅうこくせき</sup>二重国籍の<sup>じょうたい</sup>状態<sup>ほうりつ</sup>でいると法律で<sup>ばつ</sup>罰せられる。 【○・×】

問題9 <sup>にほん</sup>日本に住<sup>す</sup>んでいる<sup>こくじん</sup>外国人は、<sup>くに</sup>国や<sup>ちほうじちたい</sup>地方自治体の<sup>せんきよ</sup>選挙で

<sup>とうひょう</sup>投票<sup>えら</sup>することができない。

問題10 <sup>がいこくじん</sup>外国人が<sup>にほん</sup>日本に<sup>きか</sup>帰化するとき<sup>にほんじん</sup>は日本人の<sup>なまえ</sup>ような名前に

しななければならない。

《移民・難民クイズ》

- 問題 1 世界の難民の数は第二次世界大戦後、増え続けている。 【○・×】
- 問題 2 2014～2017年の4年間で最も世界で難民受け入れ国はトルコである。 【○・×】
- 問題 3 日本には約7,500人の難民がいる。 【○・×】
- 問題 4 アインシュタインは難民であった。 【○・×】
- 問題 5 難民条約では難民を出身国に追い返すことはできない。 【○・×】
- 問題 6 個人で申請しなくても難民として認められる場合がある。 【○・×】
- 問題 7 難民であることを認定するのはユニセフである。 【○・×】
- 問題 8 明治から昭和にかけて多数の日本人難民が南北アメリカや  
東南アジアなどに渡った。 【○・×】
- 問題 9 難民キャンプでは子どもたちは学校に行くことができる。 【○・×】
- 問題 10 国外に逃れて難民になると、出身国へかえってはいけない。 【○・×】
- 問題 11 日本にいる難民の人たちは法律上働くことができない。 【○・×】
- 問題 12 日本政府は、戦争や紛争から国外に逃れた人を  
難民とは解釈していない。 【○・×】
- 問題 13 政府を批判したため、迫害を受けて国外に逃れた人は難民である。 【○・×】
- 問題 14 環境破壊や自然災害のために国境を越えて逃れてきた人は難民である。 【○・×】
- 問題 15 干ばつのために食糧が不足し、国境を越えて逃れた人は難民である。 【○・×】